

ずっとずっと我が家で暮らしたい ～医療サービスとの連携の大切さを知る～

特別養護老人ホーム ヴィラージュ富士
ショートステイ
生活相談員：町田和明

施設紹介

平成15年11月開設

□介護老人福祉施設(定員80名)

□ショートステイ (定員10名)

□デイサービスセンター

(定員：大規模型40名・認知症対応型12名)

□居宅介護支援事業所 □高齢者地域支援窓口



出会い

Aさん（95歳）女性 要介護4

令和2年7月2日より、利用開始

既往歴：アルツハイマー型認知症 糖尿病
正常圧水頭症



介護保険：ショートステイ・デイサービス・訪問看護
居宅療養管理指導（医師）
福祉用具

ショートステイ利用状況：月に5～6回
（1泊もしくは2泊利用）

以前にも血圧が高値になることはあったが、
今までにない急激な血圧上昇が続いた

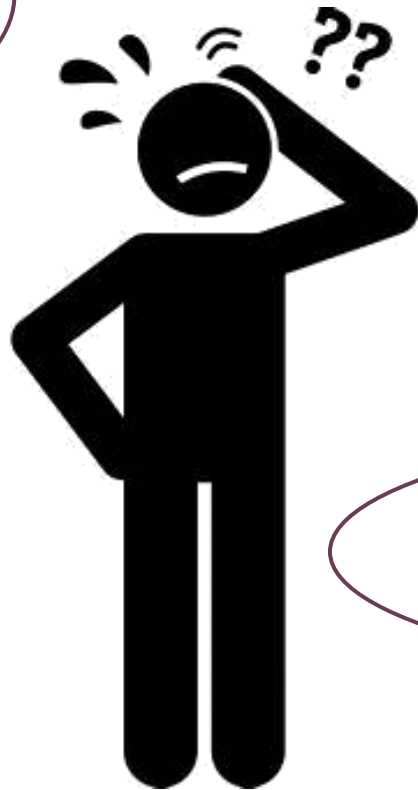
不安

大丈夫？

心配

怖い

どうしたらいい？



対応

- * 利用時に1日2回の血圧測定
- * 推移表に測定値を記載しデータ化
- * 自宅でも血圧測定を実施し、送迎時に聞き取り
- * 医療系サービスとの連携方法の確認



6.7月血圧記録表

※測定結果については目と利用せず、必ず医師の指導を受けましょう。

① 記録表1冊目以内、録音機、録音機（測定用）を記入している場合は活用表に記入 ② 記録表に記入

測定日	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者
6/22	7:00	134/70	86	15:20	127/64	93	88(4)					
	9:30	101/50	85	14:25	129/65	97						
6/23	7:40	130/66	83	18:00	126/75	92	88(2)					
	10:00	104/57	85		1							
6/24	9:00	123/59	84(9)	15:00	138/72	93	91(9)					
6/25	8:00	108/52	82		132/58	86(9)	92					
		1		14:30	148/68	95						
6/26	9:00	128/64	88	21:35	133/65	82						
6/27	7:50	124/59	78	15:00	126/74	85	88(2)					
6/28	10:00	119/30	84		1							
		105/57	82	15:00	137/72	88(9)	85					
6/29	7:00	116/61	77	15:30	126/92	100	96(4)					
	10:05	127/62	79	21:00	135/68	104						
6/30	7:45	130/69	81	21:00	125/57	87						
7/1	7:30	138/71	82	10:00	115/52	86	88(9)					
	15:00	164/79	93		1							
7/2	7:00	121/73	88	10:00	109/60	83	81(4)					

測定日	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者	測定時間	測定場所	測定値 (mmHg)	測定者
7/2	5:00	126/67	89	21:00	137/62	89						
7/3	8:30	125/64	88		127/63	87						
7/4	7:00	130/63	87	15:00	153/81	96	96(2)					
	9:30	116/61	87	20:20	128/59	86						
7/5	7:05	141/67	84	9:30	119/69	92						
	15:00	147/92	85	20:50	124/56	93						
7/6	7:05	131/71	88	15:00	124/72	95	96					
	9:00	116/51	80	20:35	127/61	89						
7/7	9:10	127/69	85	21:20	127/60	93						
7/8	7:10	116/66	89	10:30	107/58	81						
	15:00	140/75	84		1							
7/9	10:00	119/45	83	15:00	119/73	88	79(8)					
		1		21:30	107/55	85						
7/10	8:25	113/59	84	20:25	117/49	92						
7/11	7:20	154/69	86	11:00	109/49	88						
	15:00	127/68	96		1							
		1			1							

結

果

【医療との連携】

- * 血圧160台が続く場合は主治医（訪問診療）に連絡
- * 時間外は直接医師の携帯電話に連絡

【家族や各サービスとの連携】

- * 血圧測定は1日2回を継続
- * 体調変化や気になることがある場合は情報共有



『医療と連携を図ることで、家族も職員も安心』

気づき

自宅での生活が続けるために
ショートステイに望むことは何か？



検

証

アンケート調査実施

実施期間：5月25日～6月4日

実施方法：手渡し及び郵送

対象者：78名

回収数：57名

回収率：73%

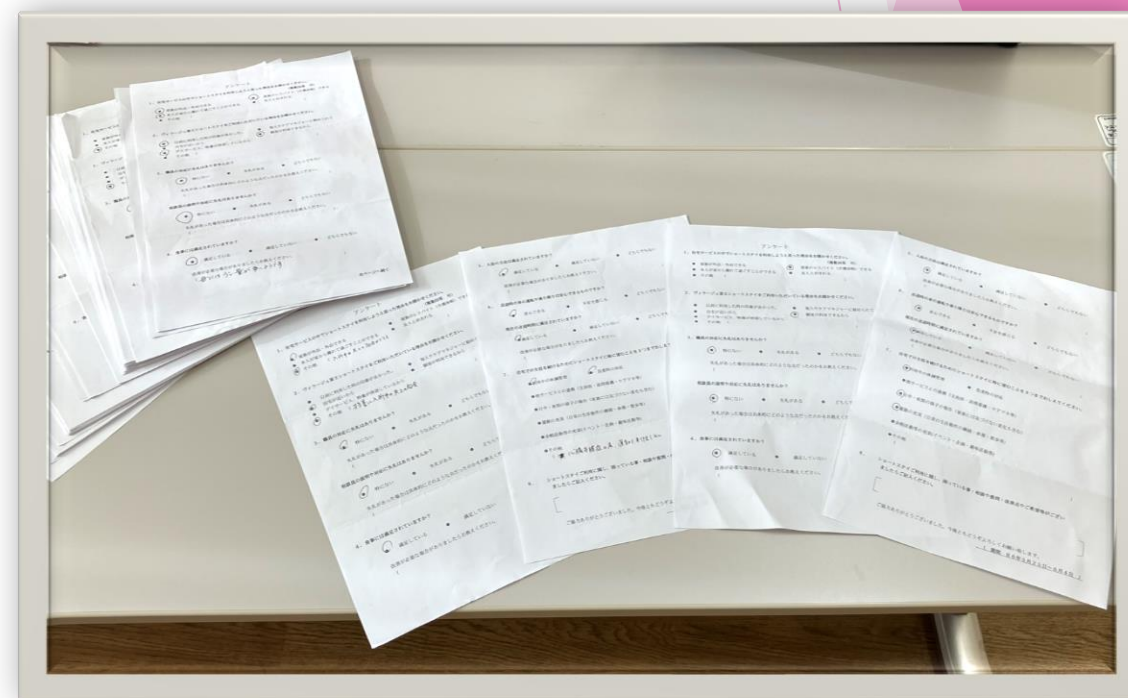
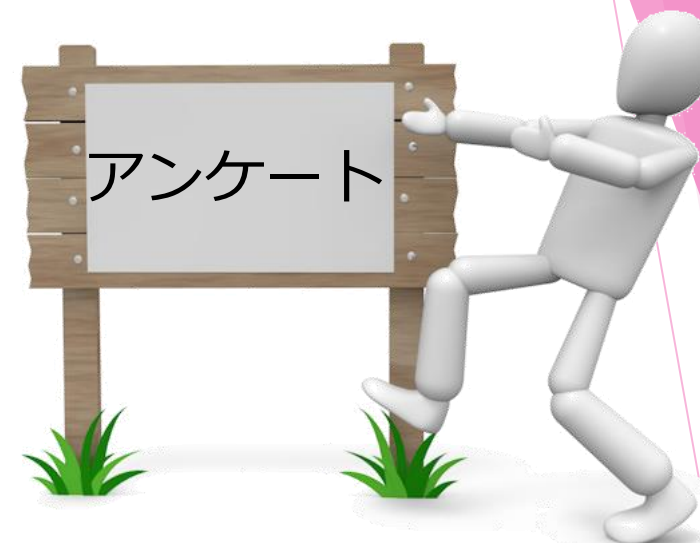
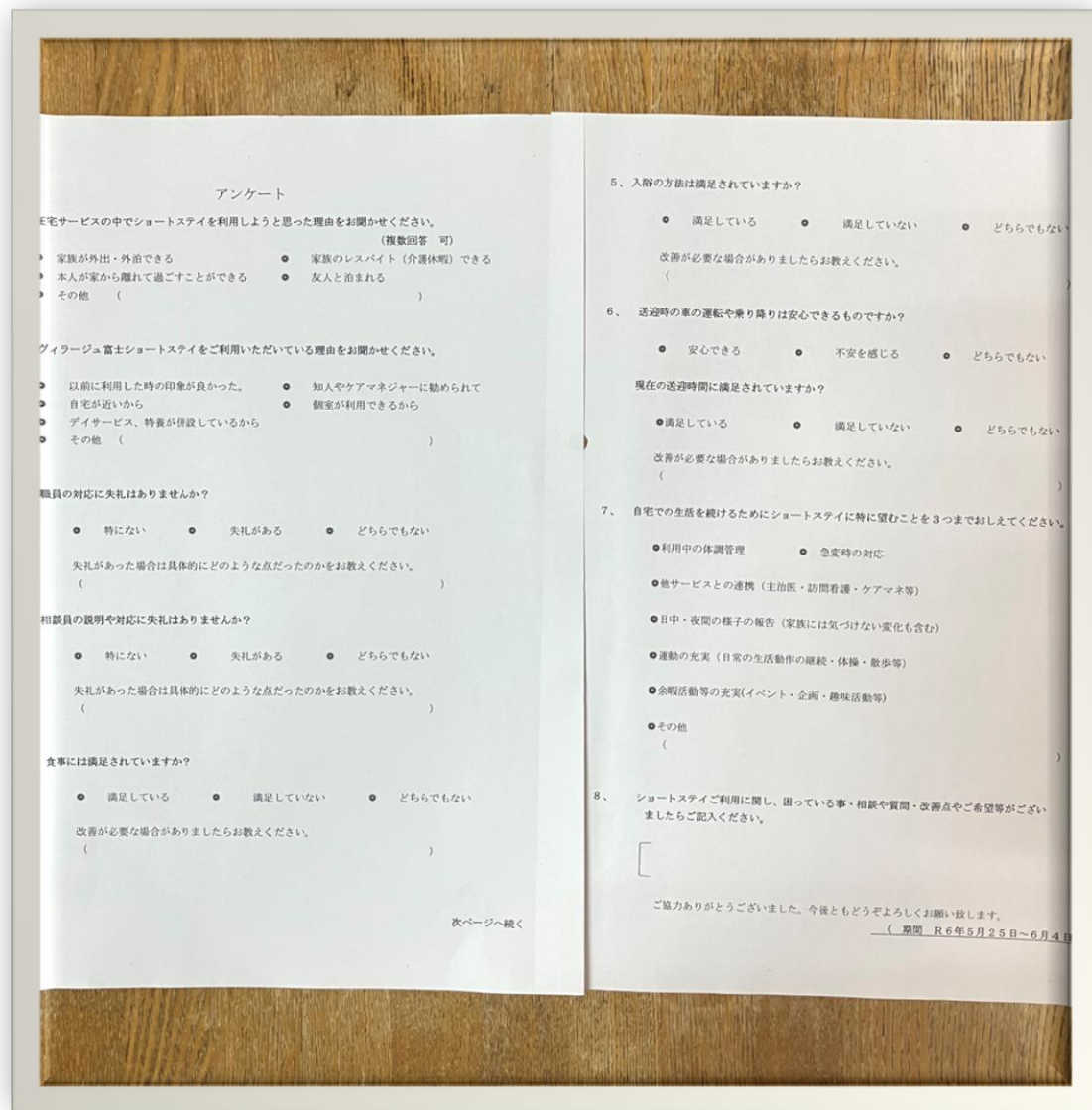


アンケート内容

- ①在宅サービスの中でショートステイを利用しようと思った理由
- ②ヴィラージュ富士ショートステイを利用している理由
- ③職員の対応に失礼はなかったか、相談員の説明や対応に失礼はなかったか
- ④食事に満足しているか
- ⑤入浴の方法に満足しているか
- ⑥送迎時の車の運転や乗り降りは安心できるか、現在の送迎時間に満足しているか
- ⑦自宅での生活続けるためにショートステイに望むこと

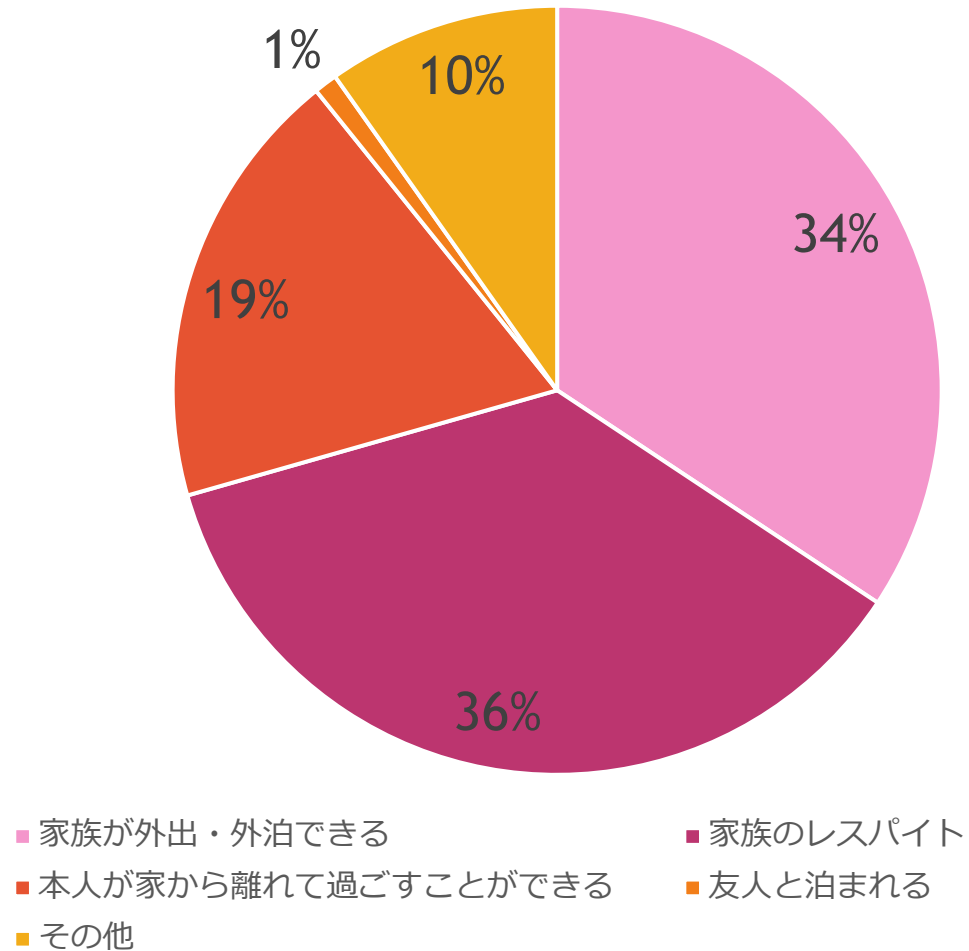
アンケート内容

- ①在宅サービスの中でショートステイを利用しようと思った理由
- ⑦自宅での生活 continuer ためにショートステイに望むこと



アンケート結果

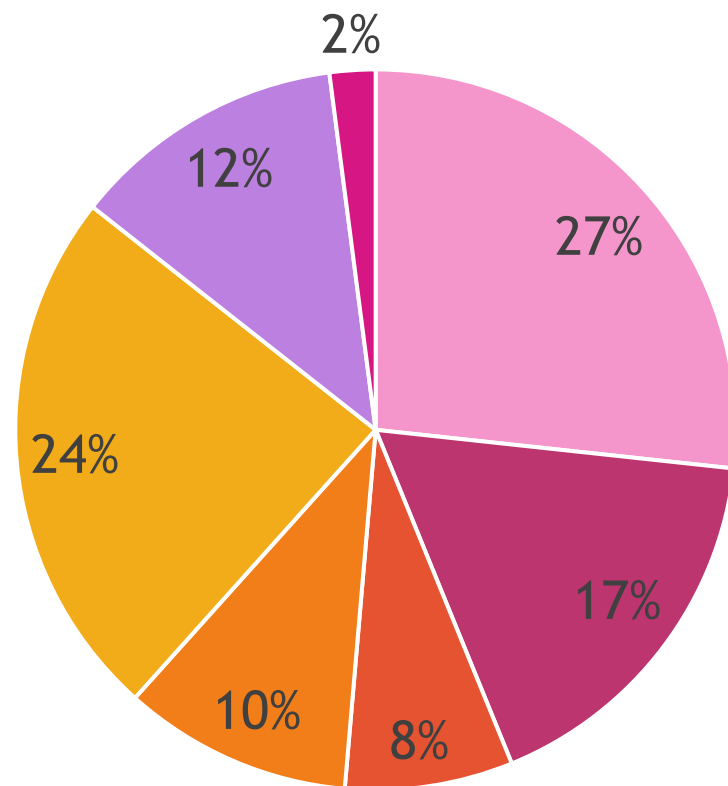
①在宅サービスの中でショートステイを利用しようと思った理由



①在宅サービスの中でショートステイを利用しようと思った理由

家族が外出・外泊できる	34%
家族のレスパイト（介護休暇）できる	36%
本人が家族から離れて過ごすことができる	19%
友人と泊まれる	1%
その他	10%

⑦自宅での生活続けるためにショートステイに特に望むこと (3つまで)



■ 利用中の体調管理

■ 他サービスとの連携（主治医・訪問看護・ケアマネ等）

■ 運動の充実（日常生活動作の継続・体操・散歩等）

■ その他

■ 急変時の対応

■ 日中・夜間の様子の報告（家族には気づけない変化も含む）

■ 余暇活動等の充実（イベント・企画・趣味活動等）

⑦自宅での生活をするために ショートステイに望むこと

利用中の体調管理	27%
急変時の対応	17%
他サービスとの連携（主治医・訪問看護・ケアマネ等）	8%
日中・夜間の様子の報告（家族には気づけない変化も含む）	10%
運動の充実（日常生活動作の継続・体操・散歩等）	24%
余暇活動等の充実（イベント・企画・趣味活動等）	12%
その他	2%

アンケート結果からわかったこと

- * 利用する理由は『レスパイト』や『家族が外出や外泊ができる』が70%
- * 特に望むことは利用中の体調管理や急変時の対応等が44%
- * ショートステイに期待される事は運動の充実

考察

* 在宅生活を継続したいと思う利用者・家族は、
3 6 5 日 2 4 時間連続した中で生活をする

* 家族は利用者本人の状態が低下することなく
生活がしたいと思っている

* ショートステイは他のサービスとは
違い夜間の様子を把握する事ができ、
日中の支援に反映ができるという強み
がある

まとめ

- * 今回Aさんの事例では、直接医師に連絡ができるルートを獲得することができた
- * Aさん同様、1つ1つの事例の対応を積み重ねていくことで、ショートステイとしていろいろな事例に対応する技量が向上でき、家族のニーズに応えることにつながることも分かった
- * 職員一人ひとりがさらに、観察力・対応力を高める必要がある
- * 今後もサービスの質の向上に努めていきたい



ご清聴
ありがとうございました

